



# ひろしま農振

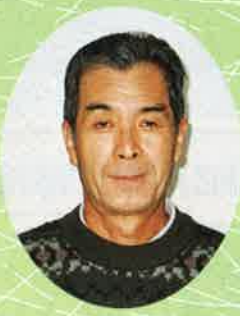
# NEWS

第10号 H10 3/1

【財団法人 広島市農業振興センター】

〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号  
TEL (082) 845-4770  
FAX (082) 842-2149

## 広島市農業を担う認定農業者



たけはら きよみ  
**竹原 清泉さん** 鉢花経営  
安佐南区沼田町

### 情報収集

「研修会や情報提供を利用し、パソコンによる経営分析や法人化に向けてのノウハウを学ぼうと思います。」



くらもと まもる  
**倉本 守さん** 野菜経営  
安佐南区川内

### 施設の増設

「台風等の災害に強いSRPハウスを導入しました。今後は、軟弱小物野菜を安定的に生産していきます。」



かじやま まさてる  
**鍛冶山 正照さん** 野菜苗等経営  
西区井口

### 農地の集積

「観光イモ掘り園等の拡大を考えていますので、関係機関に頼み農地を探しております。」



なかがわ かずよし  
**中川 和義さん** 野菜経営  
安佐北区白木町

### 資金の利用

「スーパーL資金を利用し研修者等宿泊施設を建てました。研修生等の福利厚生に役立てていきます。」

## 前進するあなたを応援します。

### 認定農業者制度とは

農業経営を発展させていこうとする意欲のある経営者を市が認定し、関係機関が一体となり農業経営者を支援する制度です。

認定を受けた場合、農用地の利用集積の支援、融資面での配慮、税制上の特例、経営相談・研修及び情報提供のメリットがあります。

### 本市の認定農業者は

西 区 鍛冶山正照

|      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|
| 安佐南区 | 倉本 守 | 小西良夫 | 森岡建治 | 岩森憲雄 | 加藤 忠 |
|      | 石橋英範 | 畑井秀彦 | 田村和好 | 竹原清泉 | 島本啓司 |
|      | 松田 修 | 武内祥吾 | 中村順一 |      |      |

|       |      |      |      |      |       |
|-------|------|------|------|------|-------|
| 安佐北区  | 中川和義 | 島津宏隆 | 沖田光春 | 中泉 昭 | 溝上勝人  |
| 佐 伯 区 | 油免芳朗 | 谷本 章 |      |      | (敬称略) |

(申請中を含む)

(平成10年3月現在)

お問い合わせ **広島市農業経営改善支援センター** TEL **845-4347**  
(指導課構造改善係)

### 本市初、2つの農住組合が設立される

農住組合は全国で50組合、広島県で1組合が設立されていますが、本市では平成9年5月に安佐北区小河原地区に広島市小河原第一農住組合（倉林茂樹組合長）、9月に安芸区中野地区に中野東農住組合（檜垣哲治組合長）の2組合が設立され、「農」と「住」の調和したまちづくりが進められています。両組合長は「乱開発を防ぎ、自分達の意見を反映させたまちづくりを実現し、次世代に住みやすい環境を残したい。」と語っていました。

農住組合は、市街化区域内の農地所有者3名以上がまとまり、農地と住宅地等が調和した区画整理をし、共同で住宅等の建物を建設したり管理したりすることのできる制度です。



広島市小河原第一農住組合・倉林茂樹 組合長



中野東農住組合・檜垣哲治 組合長

### 3地区でほ場整備・活力ある地域づくりへ

安芸区阿戸町西方寺迫地区



ほ場整備計画面積 9.9ヘクタール



西方寺迫地区  
ほ場整備推進委員会  
平本信由 会長

“活力あるふれあいの郷西方寺迫”をキャッチフレーズに、話し合い活動を基本に取り組んでいます。

安芸区阿戸町川筋地区



ほ場整備計画面積 7.8ヘクタール

川筋地区ほ場整備推進委員会  
向井彦男 会長



“緑豊かなふれあいの里川筋”をキャッチフレーズに地域一丸となって頑張っています。

安佐北区白木町見張地区



ほ場整備計画面積 20ヘクタール



21世紀を展望した、豊かで住みよい地域づくりに、地域住民が一体となり、事業の推進に取り組んでいます。

見張地区まちづくり推進協議会  
増田篤範 会長

### 集落排水処理施設の完成間近

農業集落排水事業を進めている「上三田地区の処理施設」が3月末の完成を目指し急ピッチで進められています。

処理施設が完成すると、上三田地区の一部で下水道の使用が可能になります。

又、市川地区、下三田地区では処理施設の下部工に着手し、順次整備を進めています。



#### すでに供用を開始している地区

- 安佐北区白木町 井原地区
- 安佐北区白木町 中三田地区
- 安佐北区安佐町 小河内地区

#### 現在事業に着手している地区

- 安佐北区白木町 上三田地区
- 安佐北区白木町 市川地区
- 安佐北区白木町 下三田地区
- 安佐北区白木町 須沢地区
- 安芸区阿戸町 阿戸地区

### 「おいしい米づくり」は食味分析から



本センターでは、おいしい米づくりを進めるため、食味分析を行っています。

食味計を使った分析により、お米のおいしさに大きく影響するタンパク含量がハッキリと分かるので、施肥量や施肥時期の改善に役立ち、おいしい米づくりができます。

おいしい米づくりのためには、まず、あなたが作るお米の食味値を知る事です。そのためにも食味分析をお役立てください。

本センターでは無料で分析を実施しています。

### 肉質改良に優良な但馬牛を導入

広島市では平成9年度から3年計画で毎年1頭ずつ、優良な雌の和牛3頭を導入することとしています。その第1号として昨年11月27日に和牛の本場、兵庫県の淡路から優良な系統の雌和牛「かねてる」号を導入しました。今後、受精卵移植により、市内の和牛改良に努めていく予定です。牛肉の輸入自由化など厳しい畜産環境の下で、「かねてる」号は、肉質優良和牛を求める和牛農家にとって救世主となることでしょう。



### 和牛肥育の「白木長岡牧場」が誕生



平成9年9月10日、安佐北区白木町の広島市農協肥育センター内に和牛肥育牧場「白木長岡牧場」が誕生しました。牧場主の長岡直幸さん（24）は平成10年1月現在、約100頭の牛の飼養に日々奮闘しながら、これから更に規模の拡大を計画されています。若い就農者の少ない今日、長岡さんは広島市の畜産振興を図るうえで重要な役割を担っています。

# トピックス

## 9月出荷が可能なバイテクサトイモ

センターでは、サトイモのバイテク苗（石川早生のポット苗）を利用した早期収穫栽培に取り組んでいます。バイテク苗のメリットはつぎのとおりです。

- ① 種いも利用よりも定植時の生育ステージが進んでいるため、早期収穫ができ、市場単価が高い時期（8月下旬～9月中旬）に出荷が可能です。
  - ② やや小粒ですが丸い形になり、子・孫いもの大きさにあまり差がないため、揃いが良くなります。
  - ③ 草丈が在来のものより3分の2程度に抑えられ、密植が可能です。
- 今後、バイテク苗のメリットをより生かすため、トンネル早出し栽培を試験する予定です。



バイテク苗（石川早生）



バイテク苗から収穫された子いも

## 9月どり茶豆系枝豆のは種期は、6月20日以降

安芸区では、グルメ枝豆として茶豆系枝豆が8月ごろ、丹波黒大豆が10月上旬に出荷されています。これらグルメ枝豆を連続出荷するため、本センターでは、9月どりの茶豆系枝豆（品種：みどりハニー）のは種期試験を行いました。その結果は表のとおりです。

茶豆は、は種期が遅くなるにつれ、収穫日数が短くなる傾向があり、7月10日には種したものは、64日で収穫できました。

9月どりをするためには、は種開始を6月20日以降とし、は種終了に関しては、今回のデータからは確定できませんが、7月下旬と推察されます。

| みどりハニーのは種期及び収穫期 |        |   |         |      |    |          |
|-----------------|--------|---|---------|------|----|----------|
| 月               | 6      | 7 | 8       | 9    | 10 | 収穫所要日数   |
| みどりハニー          | ○△□    |   |         |      |    | 72日      |
|                 | 6/2    |   | 8/13    |      |    | 76日      |
|                 | 6/11   |   | 8/26    |      |    | 73日      |
|                 | 6/20   |   |         | 9/1  |    | 66日      |
|                 | 6/30   |   |         | 9/4  |    | 64日      |
|                 | 7/10   |   |         | 9/12 |    |          |
| 黒大豆※            | 6/5～10 |   | 10/7～18 |      |    | 124～130日 |

※今年度安芸区における黒大豆の作型

## 開園5周年を迎える花みどり公園

本公園は、平成5年4月29日にオープンしてから、平成9年10月には入園者が100万人を突破し、今年4月29日でちょうど開園5周年を迎えます。これを記念して5周年記念式典並びにシャクナゲ苗の無料配付をはじめシャクナゲ展、花木展など開催しますのでぜひご来園ください。

### 主なイベント

- 無料配付（4月29日 午前9時）
- クイズ大会（5月5日 午前11時・午後2時）
- ウォークラリー（4月29日・5月3日～5日）
- 消防音楽隊演奏（4月29日 午前10時）

### シャクナゲの周年開花に見通し

花みどり公園では、平成3年以来シャクナゲの周年開花に取り組んで来ましたが平成9年度に難しかった10月以降の開花の見通しがつき、一応1年間を通しての開花が可能になりました。今後生産者、産地に普及を図ってゆくことにしています。

